



かわいがってたボクのカメ。家の事情で飼えなくなっちゃった。かわいそうだから近くの池に逃がしてやろうと思うんだけど…



川でよく見る
目の横に赤い
線が入った

ミシシippアカミガメ、通称ミドリガメ。
もともとはアメリカから来た外来種です。

どうしてカメを池に放しちゃ いけないの！？

喜多の里山にいる小さな
生き物を観察して、
生態系を考えよう

外来生物が増え、里山の生物が危機を迎えています。
講座では、落ち葉の中の土壌生物や水生生物の観察
をしながらわかりやすく生物多様性について学び、
市原の自然を再発見していきます。

◇講座の内容◇

1. 日本にやってきた生物たち
2. 生物の役割
3. 外来生物「オオダンゴムシ」の観察
4. 村田川の水生物の観察
「ヨコエビ」「ヤゴ」
5. 館外『喜多の里山』に移動、観察

里山の生き物観察

期日：平成 28 年 5 月 29 日(日)
9:30～12:00

場所：市津公民館研修室
風呂の前里山

講師：笠原 孝夫先生

(八幡高校理科部顧問)

対象：小学校 3 年以上(保護者同伴)

※観察に必要な虫眼鏡、ピンセット、などは
すべてこちらで用意します。

4 月 18 日申し込み受付開始
受付：0436-52-7484(中山)



風呂の前 カタクリの花

共 催：風呂の前里山保存会
共 催：市津公民館
協 力：八幡高校理科部
助 成：ちば環境再生基金